

野川整備工事（その204） 工事説明会

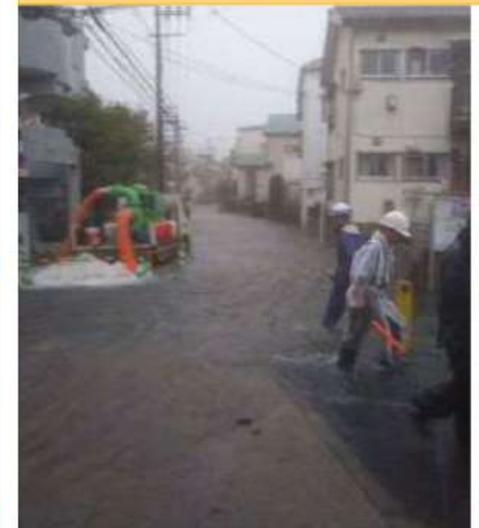
令和7年5月

東京都第二建設事務所
工事 第二 課

○令和元年10月に発生した台風19号では、世田谷区玉川にて多摩川からの溢水による浸水被害が発生
(溢水により面積約0.7ha、家屋約40戸が浸水)

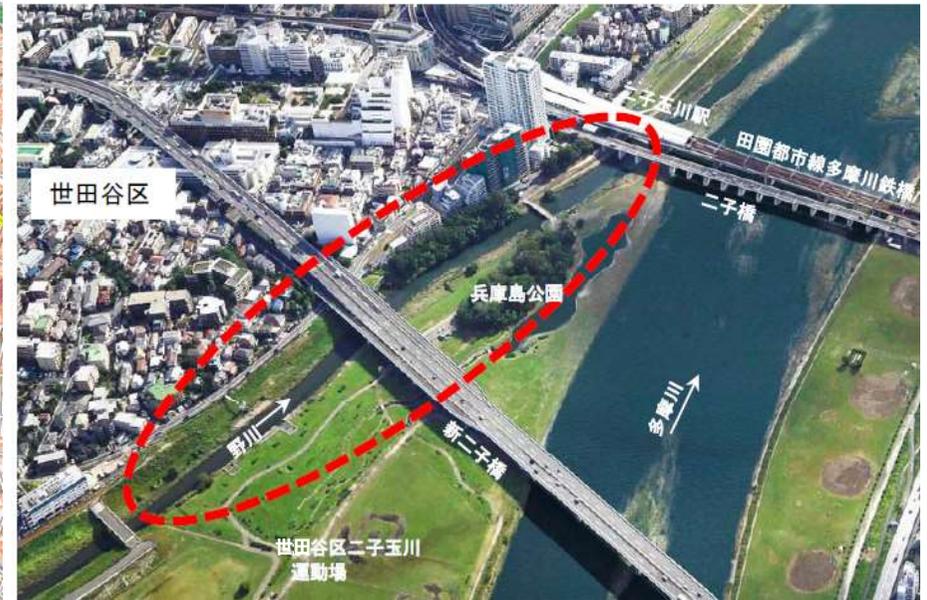
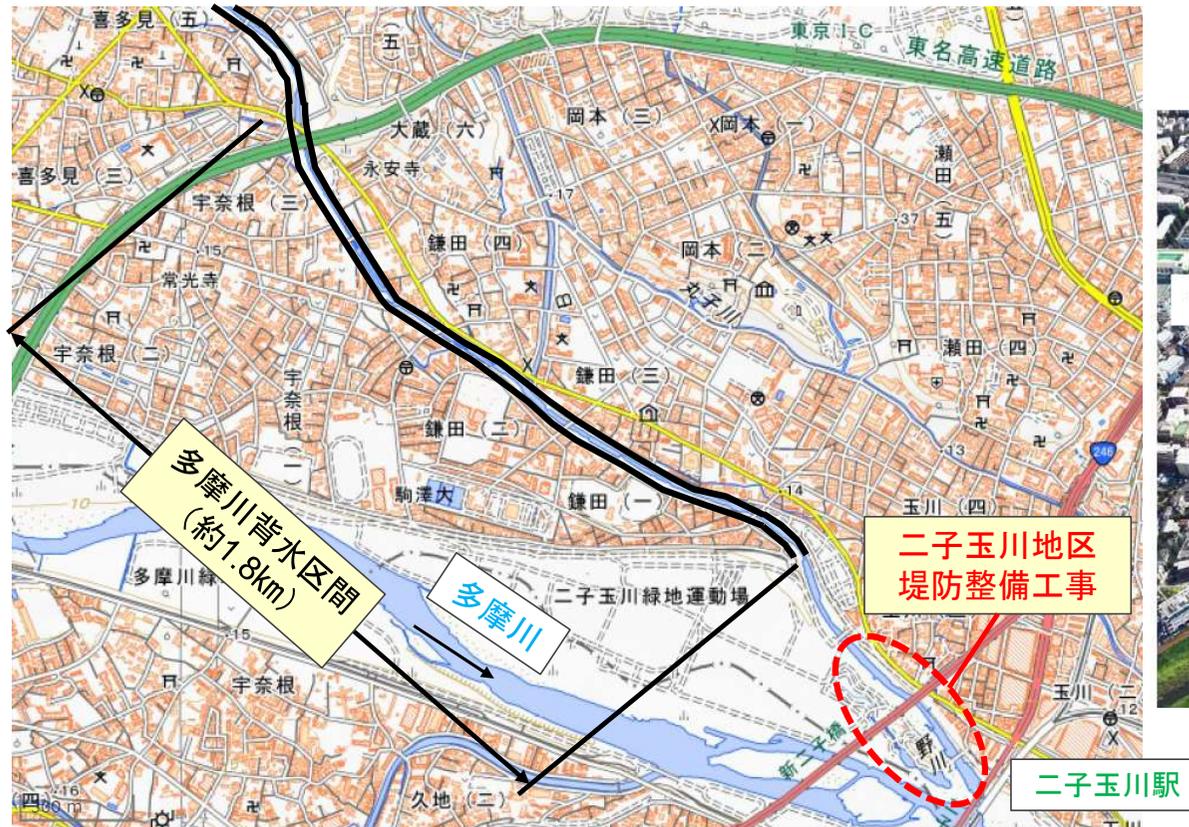


③諏訪排水樋管付近



○台風19号の被害を受け、国土交通省京浜河川事務所では「多摩川緊急治水対策プロジェクト」を推進

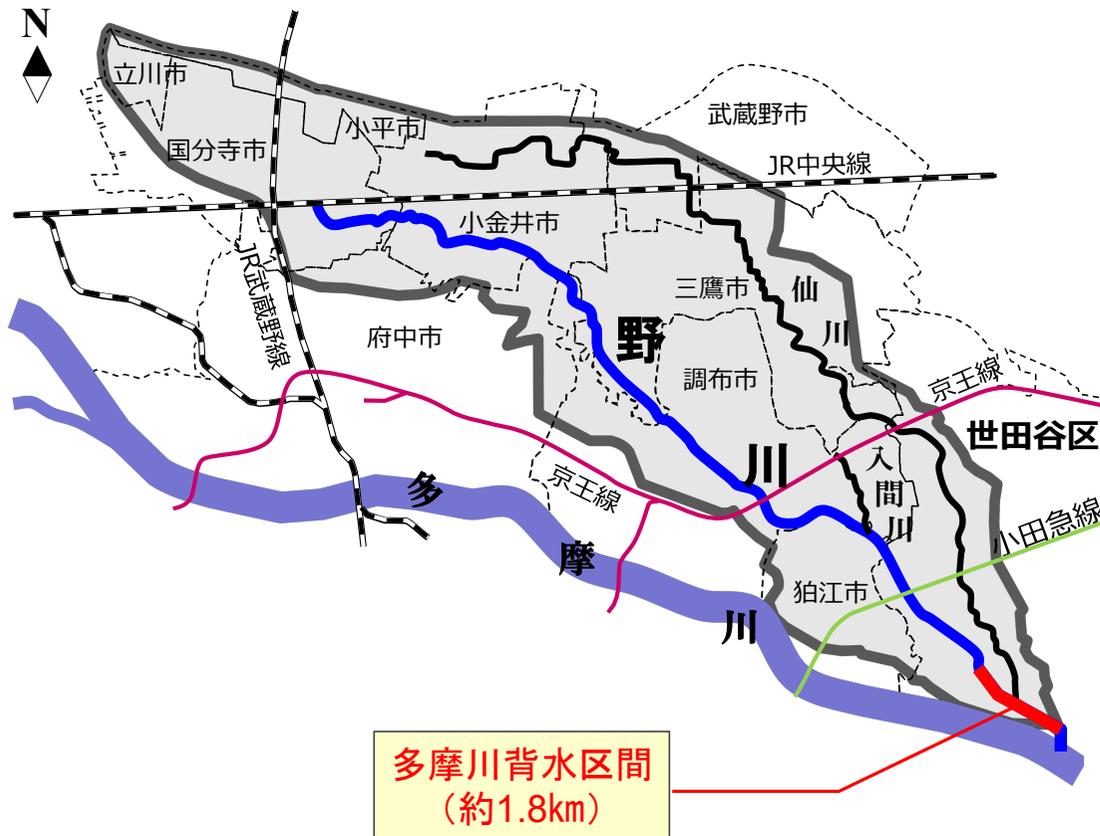
○二子玉川地区の堤防整備工事を施工中



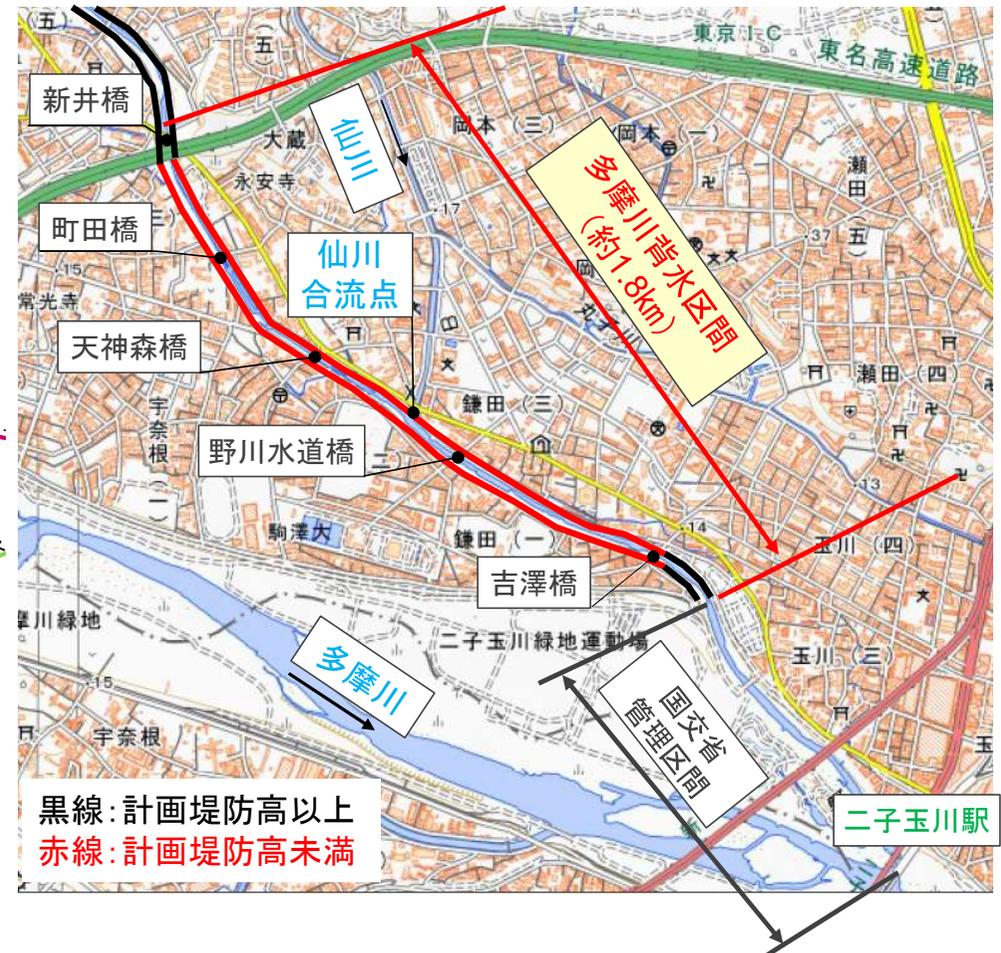
都としても多摩川からの背水の影響による水位上昇に対応するため、**背水区間の整備が必要**

○多摩川の支川である**野川の最下流部（多摩川合流点～新井橋）**は、多摩川の背水区間となっており、河川整備計画において多摩川計画堤防高（AP+17.205m）までの護岸整備を位置付けている

〈野川流域図〉

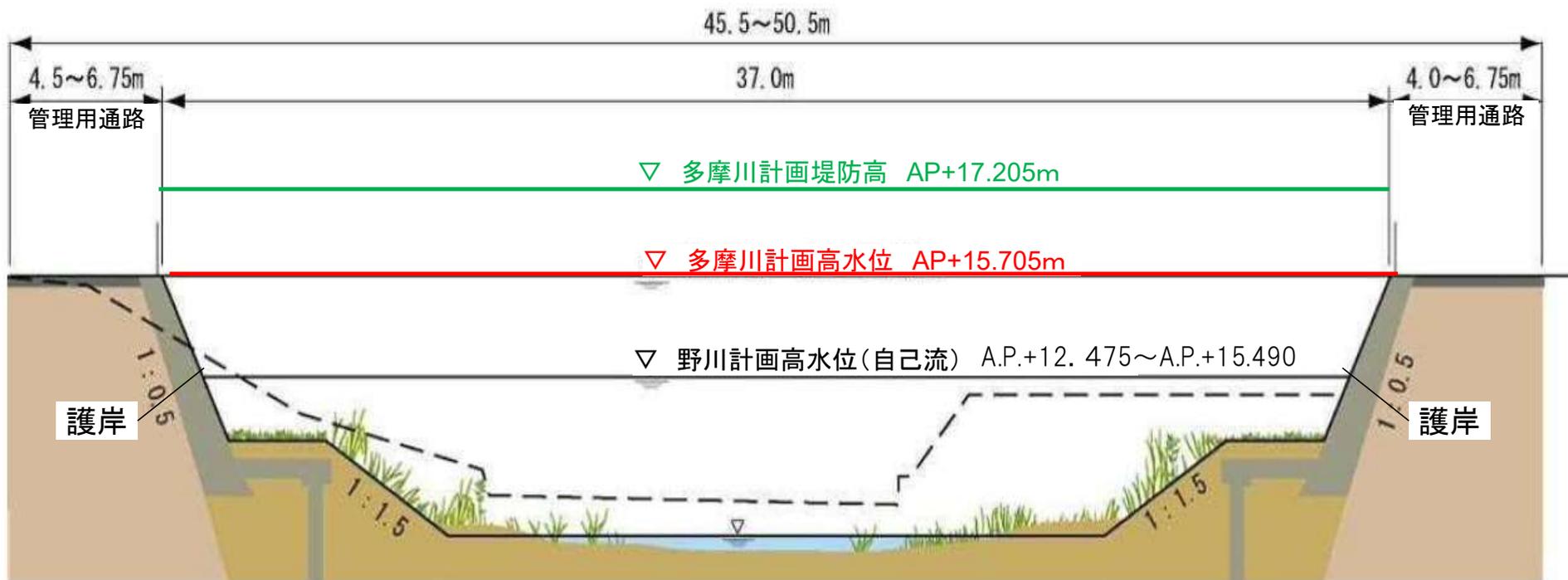


〈案内図〉



○現況、**多摩川計画高水位** (AP+15.705m) までの護岸整備は完了済み

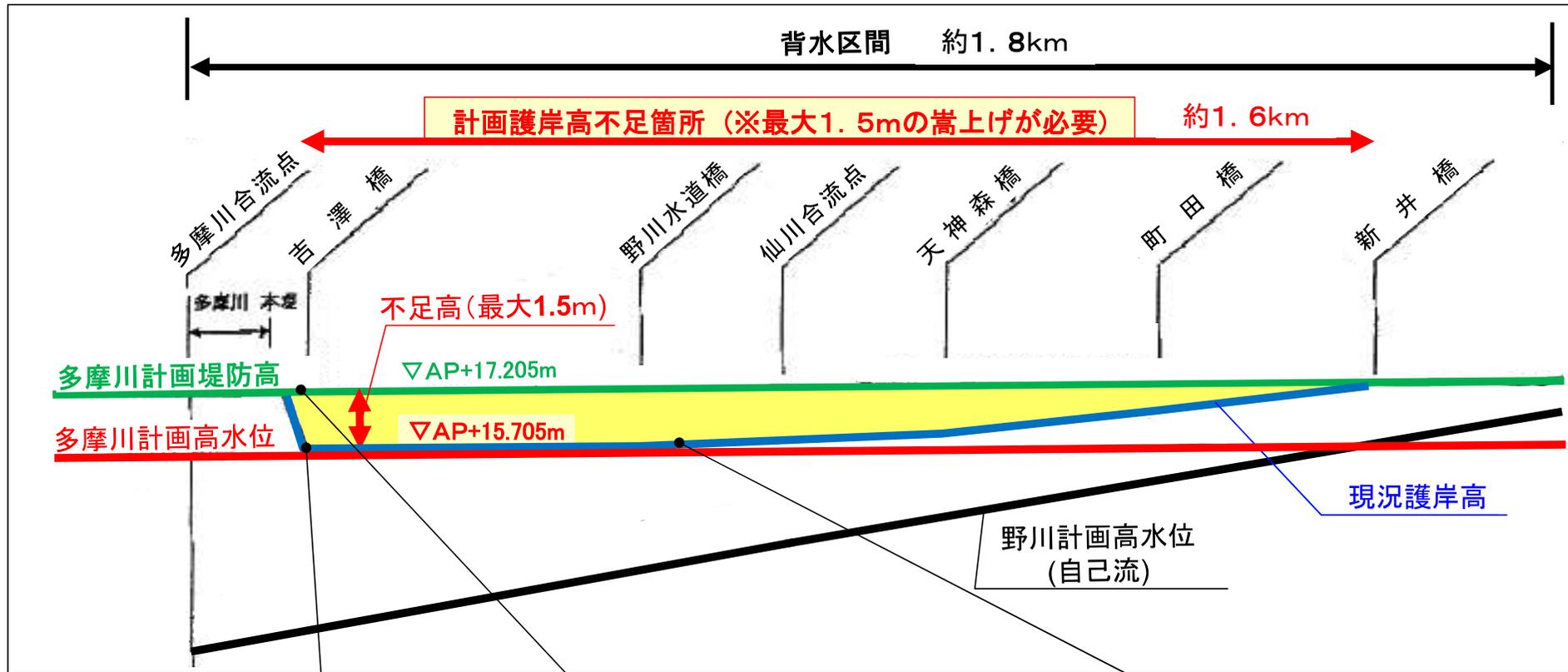
〈野川標準断面図〉



事業概要 ③

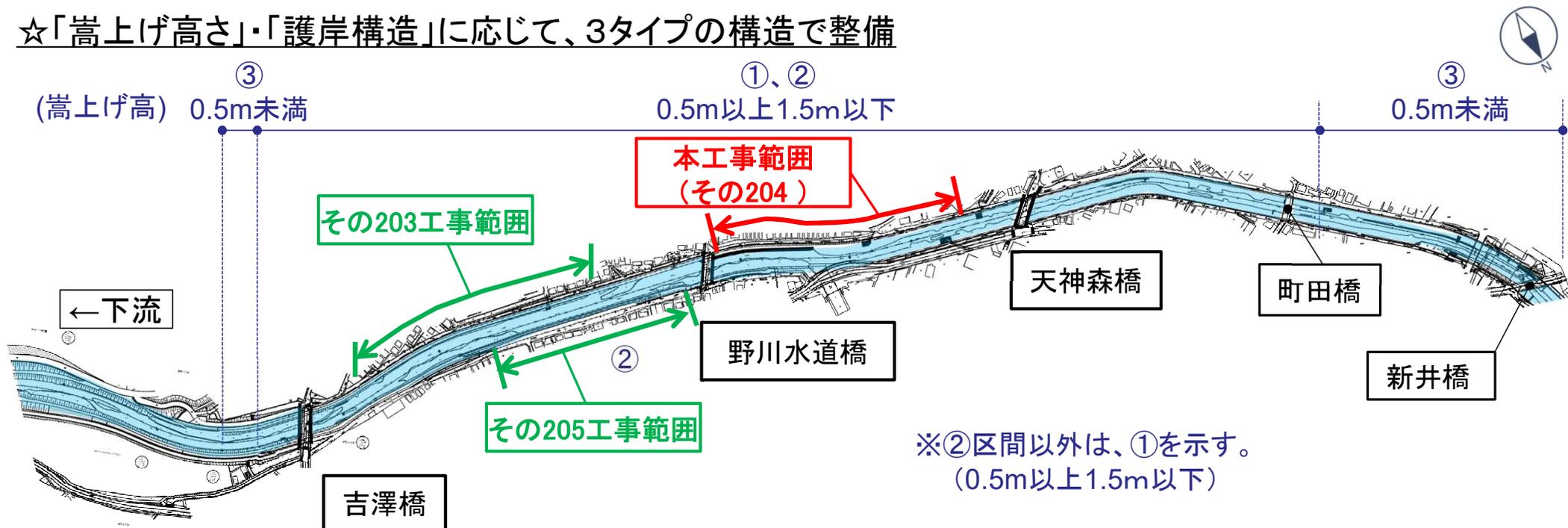
○多摩川計画堤防高 (AP+17.205m=多摩川計画高水位+余裕高1.5m) までの嵩上げを実施

〈背水区間の整備状況〉



野川護岸整備について

☆「嵩上げ高さ」・「護岸構造」に応じて、3タイプの構造で整備



① : タイプ1

コンクリート基礎
+アクリル防水壁

場所打杭

- 嵩上げ高さ: 0.5m以上
- 護岸構造: 石積、コンクリート積

② : タイプ2

コンクリート基礎
+アクリル防水壁

- 嵩上げ高さ: 0.5m以上
- 護岸構造: 土堤

③ : タイプ3

重力式擁壁嵩上げ

- 嵩上げ高さ: 0.5m未満

工事概要

■受注者

株式会社 瀧澤建設

■工事場所

東京都世田谷区鎌田一丁目地内から
同区鎌田二丁目地内まで

■主な工事内容

- 仮設工（仮設ヤード整備） 一式
- 河川土工 一式
- 護岸工
 - 場所打杭工 184本
 - L型擁壁工 323.8m
 - アクリル防水壁設置工 321.6m
 - 護岸付属物工 一式
 - 舗装工 1,090m²
 - 縁石、植栽工、付帯工 一式
 - 構造物撤去工 一式

■工事期間

令和7年5月下旬～令和8年2月下旬（予定）

■施工時間

〈昼間作業〉 8：30～18：00

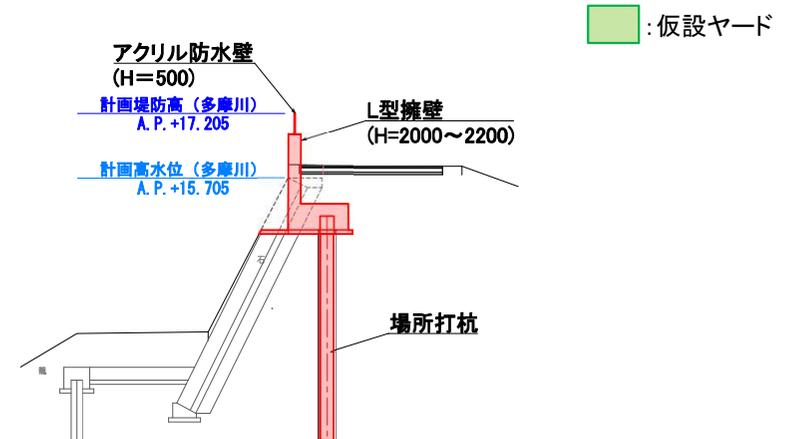
※原則土日祝日は、作業ををりません。

ただし、天候等により変更する場合があります。

工事平面図



標準断面図



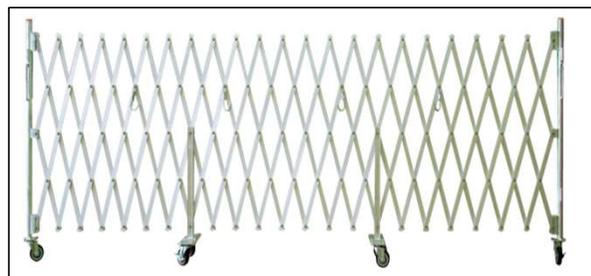
工程表

	令和7年												令和8年		
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	
準備・調査・片付け工	■		■		■		■		■		■		■		
仮設工(ヤード整備)	■		■		■		■		■		■		■		
河川土工	■		■		■		■		■		■		■		
場所打杭工	■		■		■		■		■		■		■		
L型擁壁工	■		■		■		■		■		■		■		
アクリル防水壁設置工	■		■		■		■		■		■		■		
舗装工	■		■		■		■		■		■		■		
構造物撤去工	■		■		■		■		■		■		■		

工事施工フロー（1）

1 準備工 仮設工

- ①家屋調査
- ②仮囲い、仮設ゲート



工事車両搬入出ゲート(高さ1.8m)



仮囲い(高さ1.8m)

- ③仮設ヤード整備



使用する機械・車両



バックホウ
(仮設工、河川土工)



ダンプトラック(10t,4t,2t)
(河川土工)

※低振動・低騒音の
機械を選定して工事を行います。

家屋調査とは

工事による近隣家屋への影響の有無について、正確に判断する資料を得るため、工事の着手前と完了後に家屋及び屋外の工作物を調査するものです。

⇒着手前と完了後の家屋内外の状態を比較し、工事が原因で被害が生じたことが確認された場合、家屋復旧調査を行った後、金銭にて賠償します。

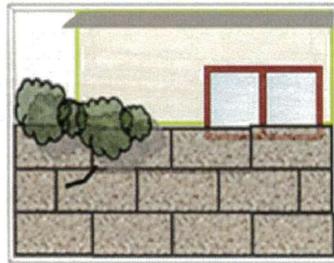
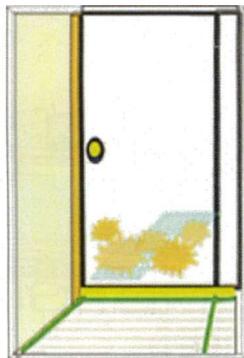
◆家屋への影響が想定される工事内容（例）

- ・ 既設護岸取壊し、場所打杭削孔掘削時の振動など

家屋調査の内容等

調査会社 中央建鉄株式会社

調査内容 屋内：柱や床の傾斜測定
壁や建具等の状況把握（写真撮影含む）
屋外：壁や塀等の傾斜測定
土間や扉等の状態把握（写真撮影含む）



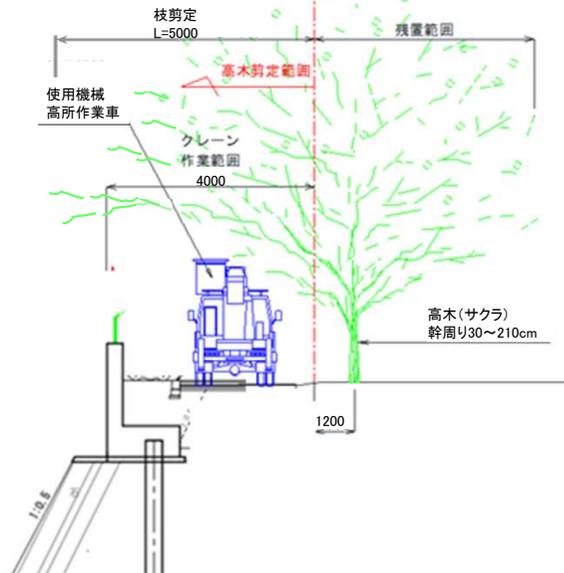
※調査の際には、皆様方のお立会いをお願いいたします。
※調査は5月下旬から着手することを予定しています。
※撮影した写真を含む個人情報には厳重に管理いたします。

工事施工フロー（2）

2 樹木伐採・剪定工



工事施工イメージ図



=凡 例=

— 工事施工範囲

● 高木剪定箇所

使用する機械・車両

3 構造物撤去工

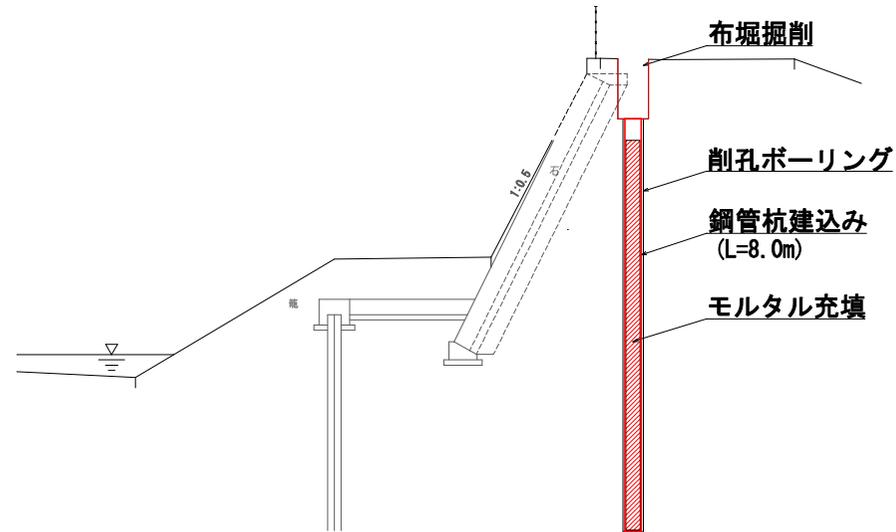


高所作業車
(高木剪定)

4 場所打杭工

- ① 削孔ボーリング
- ② 鋼管杭建込み
- ③ モルタル充填

工事施工イメージ図



使用する機械・車両



ボーリングマシン
(削孔ボーリング)



クローラークレーン
(鋼管杭建込み)

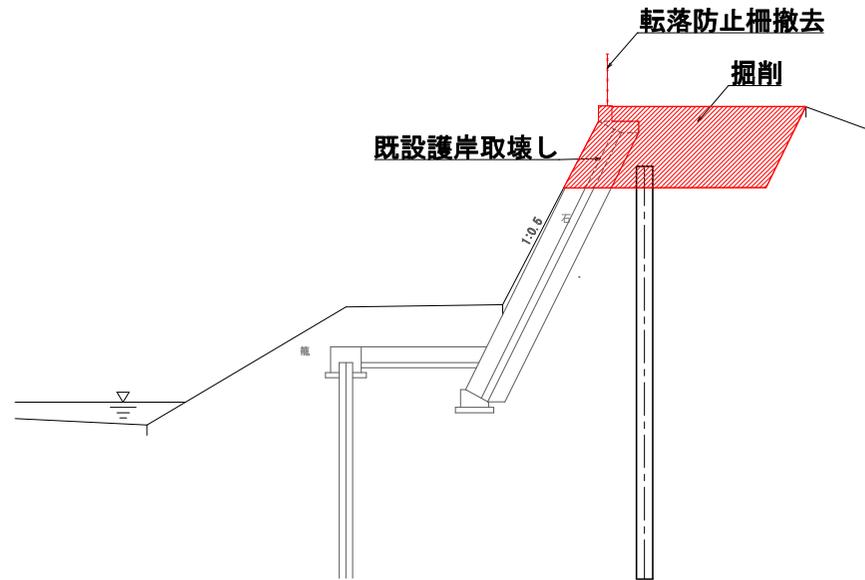


4tバキューム車
(建設汚泥搬出)

5 河川土工 構造物撤去工

- ① 転落防止柵撤去
- ② 背面掘削
- ③ 既設護岸取壊し

工事施工イメージ図



使用する機械・車両



大割クラッシャー
(既設護岸取壊し)



バックホウ
(構造物撤去・掘削工)

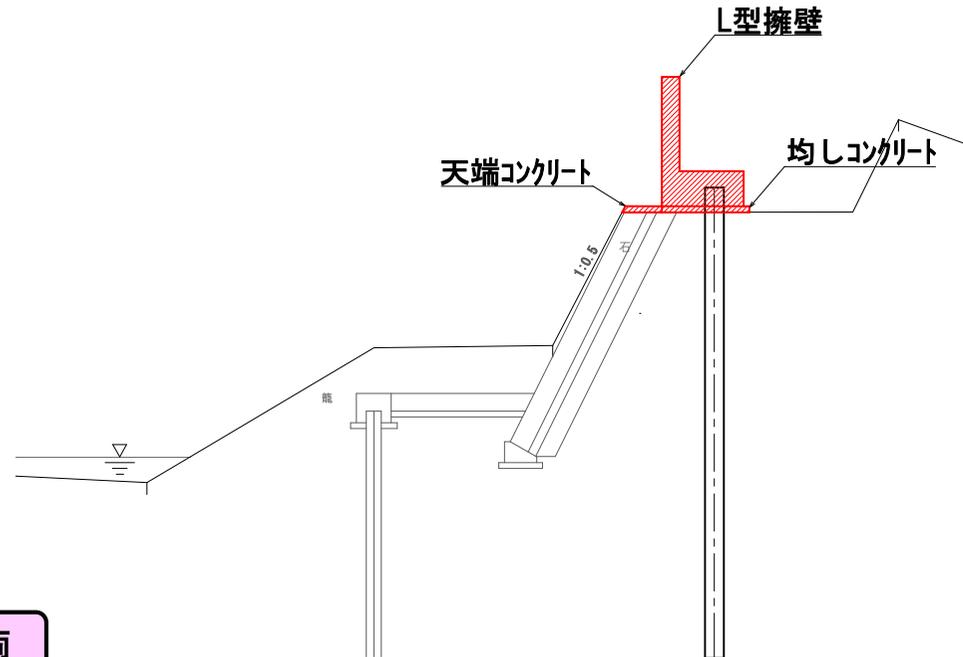


ダンプトラック(10t,4t,2t)
(土砂・ガラ運搬)

6 L型擁壁工

- ① 均しコンクリート工
- ② L型擁壁工
- ③ 護岸天端コンクリート工

工事施工イメージ図



使用する機械・車両



2t, 4tユニック車
(型枠・鉄筋運搬)



コンクリートミキサー車・コンクリート圧送ポンプ車
(コンクリート打設)

工事施工フロー（6）

7 河川土工 アクリル防水壁設置工

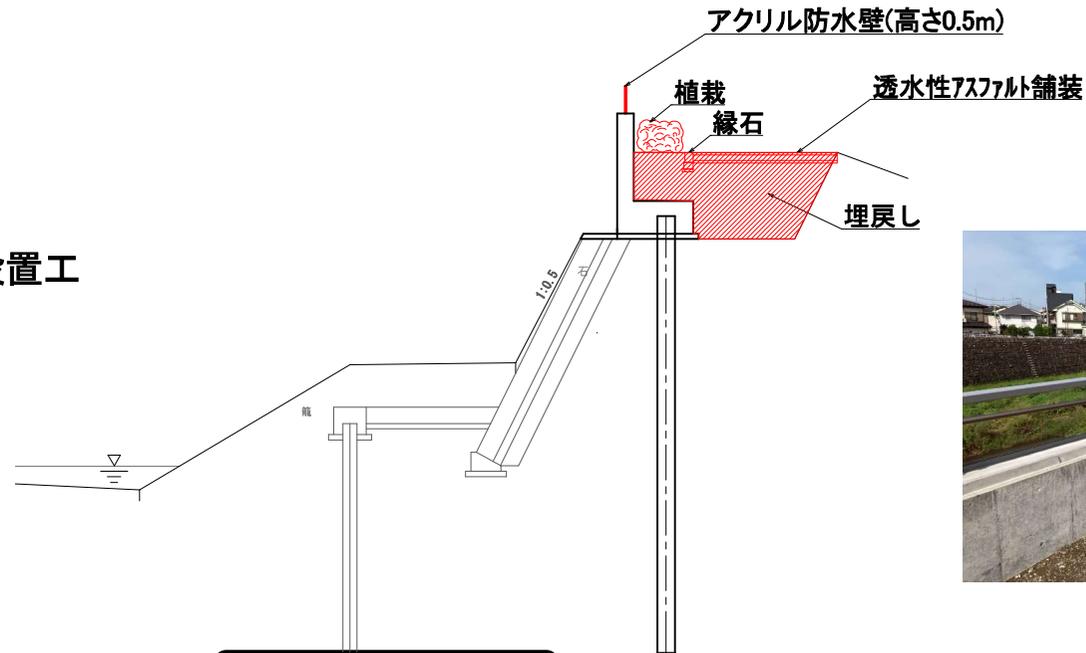
- ① 埋戻し工
- ② アクリル防水壁設置工

8 舗装工

- ① 縁石工
- ② 植栽工
- ③ 舗装工

片付け工・完了

工事施工イメージ図



アクリル防水壁
(イメージ)



2t, 4tユニック車
(資材運搬)



アスファルトフィニッシャー
(透水性アスファルト舗装工)

交通誘導員の配置について

工事用車両の搬入搬出口と交通誘導員の配置



- 工事車両の搬入・搬出は、午前8時30分から午後5時30分とします。
- 原則、土・日・祝日は休工日となります。
- 工事車両の出入口に、交通誘導員を配置します(休工日は配置いたしません)。
- 右岸管理用道路は、工事期間中(夜間・休日含む)常時通行止めとなりますので、迂回をお願いいたします。
- 野川水道橋下流右岸は別工事(203工事)で通行止めとなっています。

使用する機械・車両

- ・低騒音型・低振動型・排出ガス対策型の機械、
使用車両は、ディーゼル車規制適合車を使用します。



振動・騒音・防塵対策

- ・工事に使用する機械の振動・騒音については、振動騒音規制法や東京都環境確保
条例に基づいて、十分注意して作業を行います。
- ・現場周辺は常に路面の清掃を行い、必要に応じて散水を行い防塵対策に努めます。

火災防止

- ・危険物、可燃物等は現場に保管せず万一の為に
消火器・水入バケツを常備します。



【お問い合わせ先】

★野川整備工事全般に関すること

東京都第二建設事務所 工事第二課 設計担当

⇒電話 03-3774-9156

★野川整備工事（その204）に関すること

東京都第二建設事務所 工事第二課 工事担当

⇒電話 03-3774-6693

★野川整備工事（その204）の内容や施工方法等の詳細に関すること

受注者：株式会社 瀧澤建設

⇒電話 090-5581-1266

ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解・ご協力お願いいたします。